

令和7年度

小山町合同就職フェア

実施報告書

目次

○事業概要	_____	P 3
○会場使用図	_____	P 4
○集客活動	_____	P 5
○出展企業一覧	_____	P 6-8
○アンケート回答者参加情報	_____	P 9-10
○イベント分析		
①きっかけ【性別】（重複可）	_____	P 11
②きっかけ【在住者】（重複可）	_____	P 12
③きっかけ【年代】（重複可）	_____	P 13
④満足度等	_____	P 14
⑤出展企業に対してのアンケート	_____	P 15-16
⑥相談ブース来場者数	_____	P 17
⑦他市町との比較	_____	P 18
○開催後の反響	_____	P 19
○当日の様子	_____	P 20
○総評	_____	P 21-23

事業概要

【開催趣旨】

町内での就職を希望する町民等に対して、操業している企業及びフロンティア推進区域で立地が進む企業の魅力を伝えるもの。

また、企業と求職者が交流を図ることで就職意欲を高め、人材確保の充実を目的に開催するもの。

【イベント内容】

日 時：令和7年8月23日(土) 10:00～15:00

会 場：小山町総合文化会館

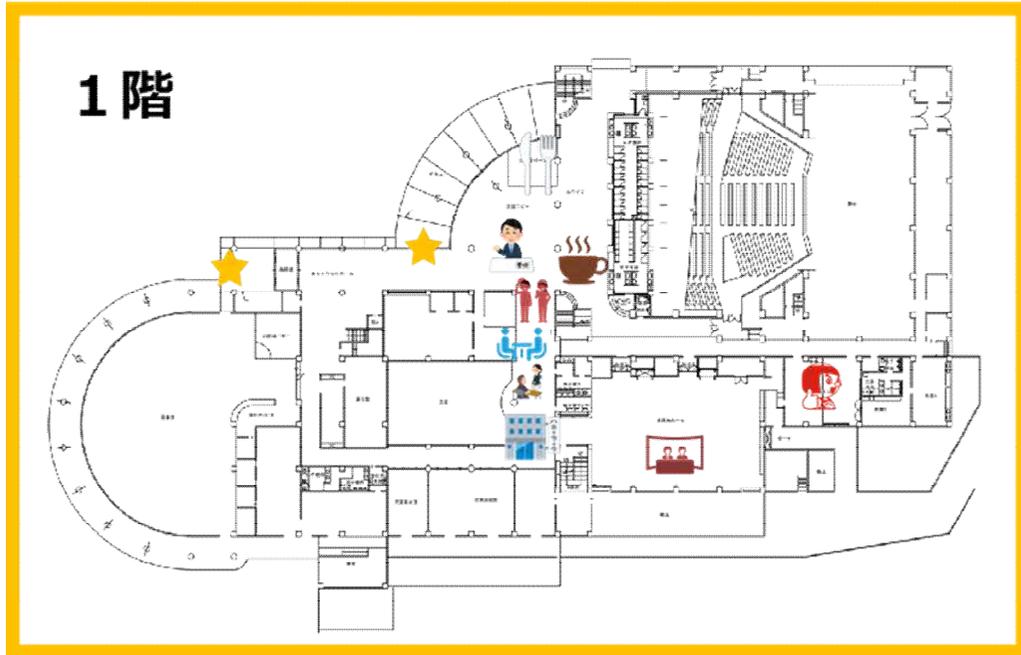
出展企業数：24社(昨年度22社)

来場者数：117名(昨年度95名)※アンケート回答者103名(回答率88.0%)

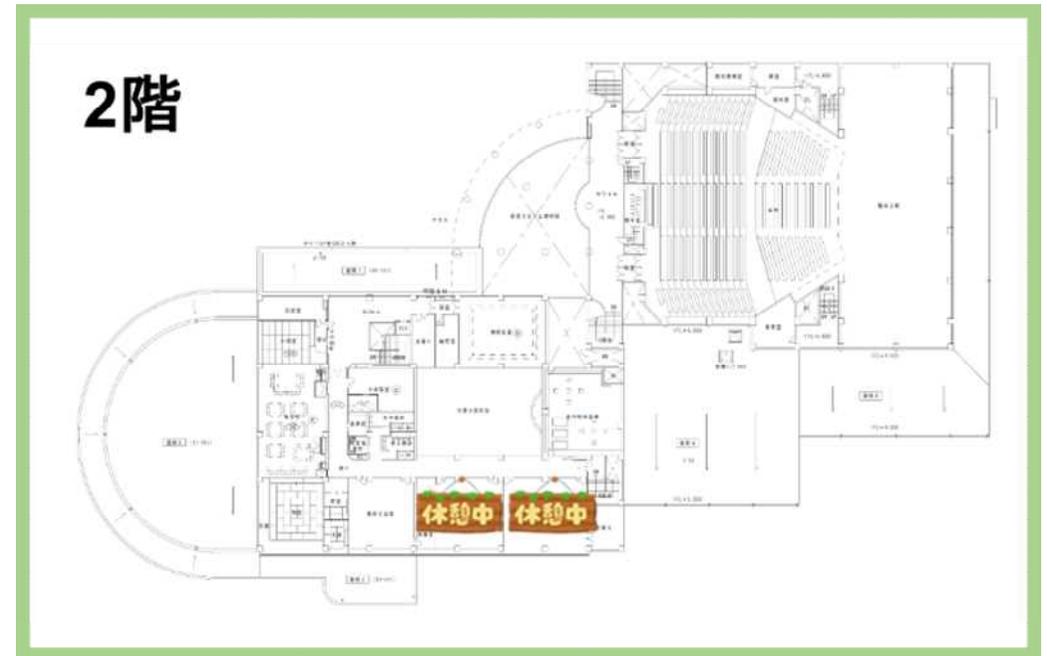
実施内容：

- ・ 企業出展ブース(菜の花ホール24社)
- ・ 出張ハローワーク(ハローワーク御殿場)
- ・ 就職相談・適性診断(しずおかジョブステーション、しずおか若者サポートステーション、静岡県東部県民生活センター・静岡県東部中小企業労働相談所)
- ・ 職業訓練紹介(ポリテクセンター静岡)
- ・ 福祉の仕事紹介(社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター東部支所)

会場使用図



-  出入口
-  受付
-  Cafe PAZL
-  企業ブース
-  出張ハローワーク
-  就職相談・適性診断
-  職業訓練紹介
-  福祉の仕事紹介
-  事務局使用
-  企業休憩室
-  参加者飲食休憩スペース



集客活動

【ポスター112部・チラシ10,852部】

- ・町内各所掲示及び広報おやまに折込チラシ、全戸配布
役場(本庁)、各支所、公共施設など
- ・学校関係案内(136校)
近隣高校(静岡県東部中心に山梨県南部、神奈川県西部)、静岡県、
山梨県、神奈川県にある大学、専門学校(静岡県東部のみ)など
- ・コンビニ、スーパー、御殿場駅、遊興施設など(小山町と御殿場市
を中心に)、ハローワーク、近隣市町村役所など(113箇所)
- ・公式LINE掲載、インスタグラム投稿、定例記者会見
- ・県公報ツールの活用、小山町テレビ共聴組合コマーシャル

【求人誌への掲載、就職イベントにおける周知活動】

- ・求人誌DOMO (R7年8月7日号) への裏表紙広告掲載
- ・御殿場市合同企業ガイダンス(7月12日)におけるチラシ配布

【Instagram(金太郎就職サポート)を活用した周知活動】

- ・各企業紹介(初実施)(投稿にて1日3-4社)7月22日-7月31日
- ※各企業紹介に関しては小山町ホームページでも掲載
- ・事前予約案内(ストーリーズ)適宜 開催前1週間は毎日投稿
閲覧数 過去30日間 9075件(フォロワー以外が9割)



小山町内企業出展ブース
しずおかジョブステーションによる
就職相談・適性診断
ホリテクセンター静岡による
職業訓練紹介
出張ハローワーク
福祉の仕事紹介

おやまで見つける、
未来の私。

参加無料

小山町合同就職フェア

2025
8.23日

10:00~15:00 開場 9:40

事前予約で
スムーズに受付!

会場 小山町総合文化会館
〒410-1321 静岡県駿東郡小山町阿多野130

対象
・町内企業へ就職希望の人
・事業内容を知りたい人

参加企業
・アルテック製造株式会社、井上運送株式会社、ENボード株式会社、小山町役場、株式会社種蒔花種富士
・株式会社ジーシー Mfg.、JA 協同サービス株式会社、信濃高原食品株式会社、株式会社タイシオーテックス
・高村工業株式会社、株式会社トヨタエンジニアーズ、日本ノボル工業株式会社、沼津信用金庫
・日産サービスウェアスグループ株式会社、東富士クリーン株式会社、株式会社山崎化学、富士スピードウェイ株式会社
・富士スピードウェイリアル、フジクラ電機株式会社、公益財団法人富士学園、Proxima 株式会社、静岡青年会議所
・株式会社やまみ、株式会社ユシロ、株式会社吉田製作所
(注)本町(本町)より掲載企業が変更となる可能性があります

問合せ 小山町未来創造部フロンティア推進課フロンティア推進班
tel:0550-76-6129 e-mail: miraikyo@fuji-oyama.jp

小山町HP 小山町Instagram

出展企業一覧①

No.	企業名	業種	職種	区分
1	アルテミラ製缶株式会社 富士小山工場	製造業	アルミ缶蓋の製造、設備技術スタッフ	新卒
2	井上運送株式会社	運輸業	日勤フォークリフトオペレーター、飲料工場オペレーター、配車事務スタッフ、大型トラックドライバー（いずれも正社員）	一般求職者、新卒、既卒、第二新卒
3	ENボード株式会社	製造業	製造、工務、技術、総務	新卒（第二新卒含む）、中途
4	株式会社強羅花壇富士	宿泊業、レストラン業、ゴルフ場	新卒：サービス総合職、和食調理職 中途：送迎ドライバー、総務人事、レストランホールスタッフ ゴルフ場：キャディ、マスター室、コース管理	新卒、中途
5	株式会社ジーシーMfg 富士小山工場	製造業	製造・事務作業、事務作業	新卒、中途
6	JA協同サービス株式会社	LPガス事業、リフォーム事業、給油所事業、外食事業、農業事業	LPガス保安業務職、営業職、飲食店店長候補（いずれも正社員）	一般求職者、新卒、既卒、第二新卒
7	信濃高原食品株式会社	食料品製造業	製造、品質保証	新卒、中途
8	株式会社タイショーテクノス	製造業	食料添加物及び工業用防腐剤の製造	中途
9	高村工業株式会社	卸売業、製造業	法人営業社員、製造現場社員、軽作業・検査業務社員	法人営業社員 大学・専門卒 製造現場、軽作業・検査業務 学歴不問

出展企業一覧②

No.	企業名	業種	職種	区分
10	株式会社トヨタエンタプライズ	総合サービス業	①富士スピードウェイ事業所富士モータースポーツミュージアム受付スタッフ(契約社員)、設備管理業務富士スピードウェイ事業所(正社員) ②ホテル準備室(正社員、契約社員での採用を検討中)商業施設管理スタッフおよびホテルフロントスタッフ	中途
11	日本ノボパン工業株式会社	製造業	製造工程オペレータ	新卒、中途
12	沼津信用金庫	金融業	総合職	新卒、第二新卒、中途
13	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社 生産本部 富士小山工場 (当日出展なし)	食品製造業	製造、物流	契約社員、パート、アルバイト、Wワーク
14	東富士グリーン株式会社	ゴルフ場	キャディ	新卒、中途
15	株式会社ふじおやま	サービス業、飲食業、食品製造業	物販部門	新卒、中途
16	富士スピードウェイ株式会社	レース場	事務職	中途
17	富士スピードウェイホテル	宿泊業	サービス部門、調理部門	新卒、中途
18	フジボウ愛媛株式会社 小山工場	製造業	製造部門	新卒、中途
19	公益財団法人富士霊園	生活関連サービス業 (墓地経営)	事務職、技能職	新卒、中途

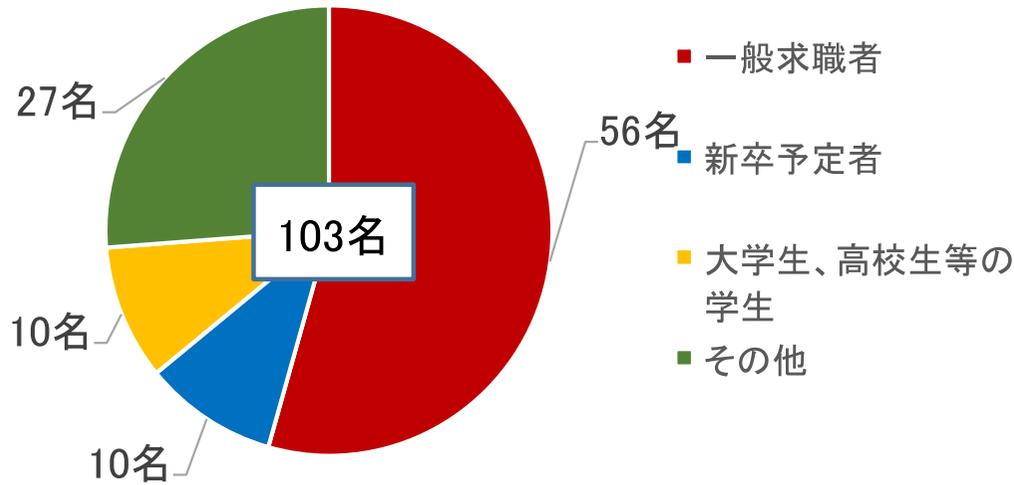
出展企業一覧③

No.	企業名	業種	職種	区分
20	Proximar株式会社	水産養殖業	養殖技術者	中途
21	株式会社やまみ	食品製造業	製造スタッフ、総合職（新卒）	新卒、中途ほか
22	株式会社ユシロ 富士工場	製造業	製造業	新卒、中途
23	株式会社吉田製作所	製造業	製造スタッフおよびエンジニア	新卒、中途
24	防衛省 陸・海・空自衛隊 沼津地域事務所	国家公務員	特別職 国家公務員	新卒、中途 (32歳まで)
25	小山町役場	地方公務員	事務、土木、建築、保育教諭など	新卒、中途

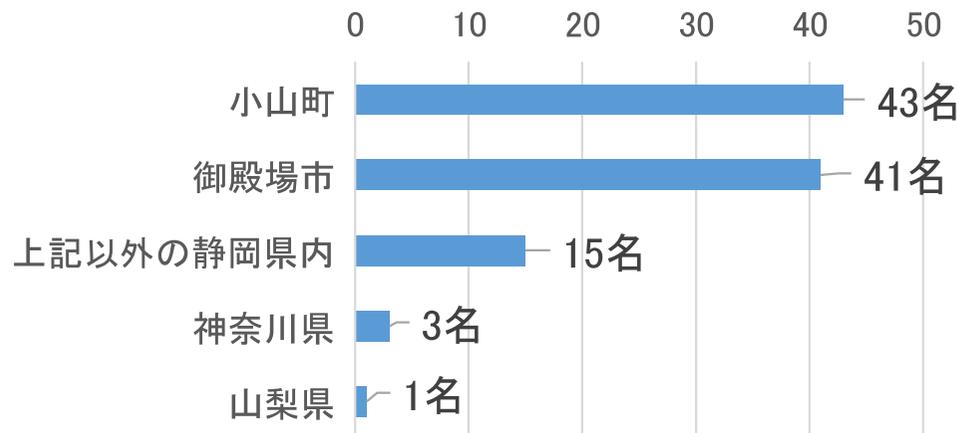
アンケート回答者参加情報①

アンケート回答者103名より

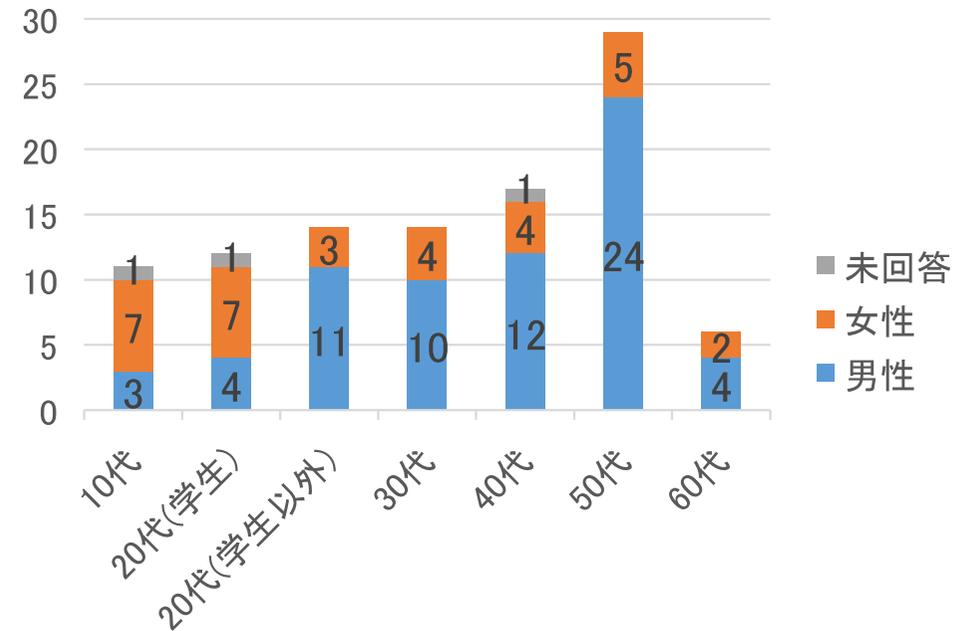
参加者該当区分



参加者居住地



参加者年代別男女内訳



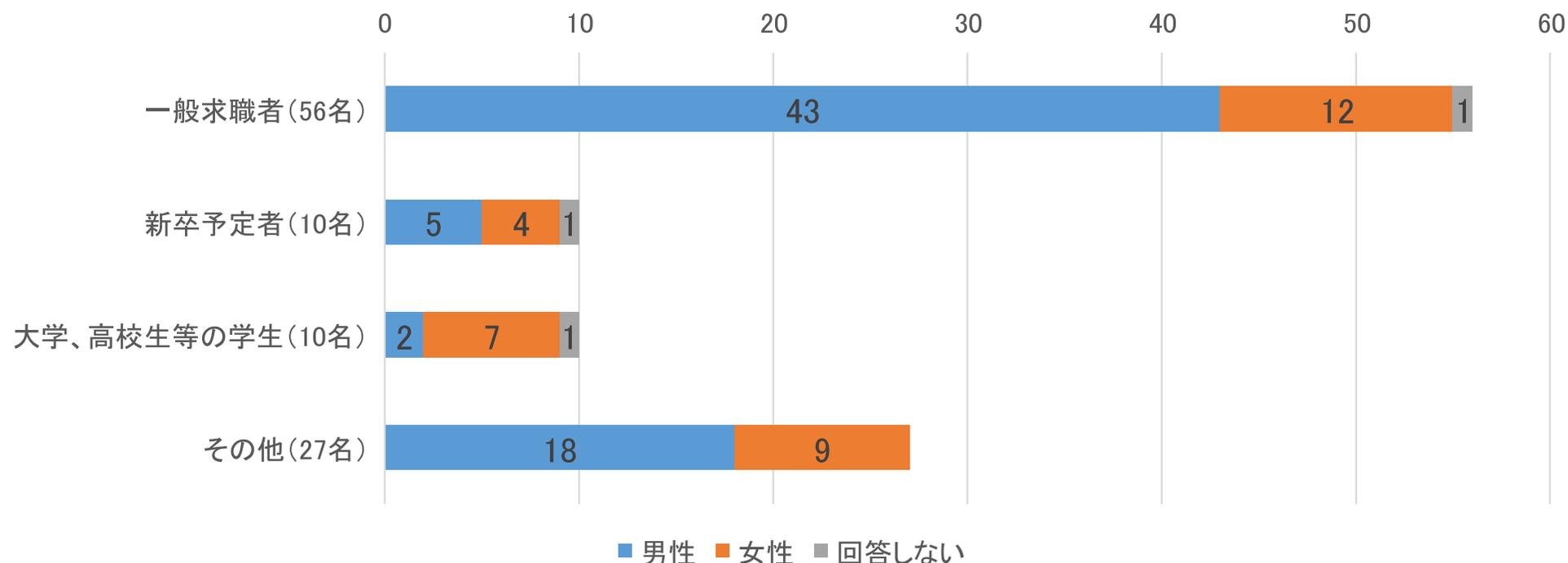
年代として50代が一番多く、学生と学生以外を合わせると次に多いのは20代である点は昨年度と変わらず。

10代の参加が11名と昨年度(4名)から増加。

地域別では小山町からの参加者が最も多かった。(昨年度は小山町28名、御殿場市48名)

広報おやまでの折込チラシ実施が町内参加者の増加に繋がったと考える。

参加者該当区分別男女内訳



「一般求職者」「男性」の参加が最も多く、女性を含めると54.3% (56名)と昨年度同様過半数を超える。本年度は、学生の参加を増やしたい考えから開催時期を8月下旬(夏休み期間)に変更した。その結果、学生の参加率上昇に繋がったことは良かった点である。

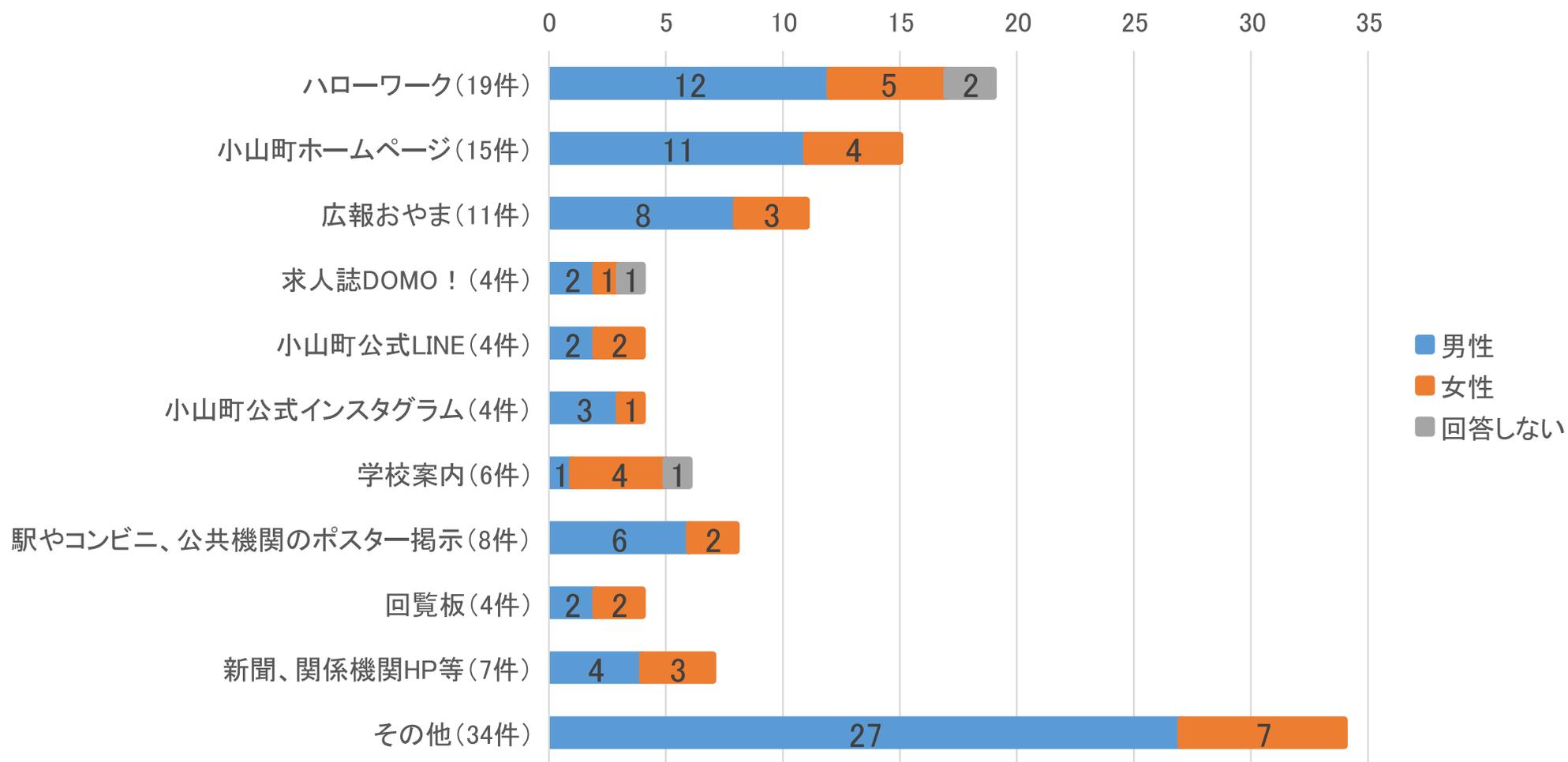
<新卒予定者+学生 前年度5.4% (5名)→今年度19.4% (20名)>

学生では、大学3年生や高校2年生の参加もあり、就職活動を開始する前にまずは町内企業を知ってほしいとの考えで周知を行った効果があったと考える。

「その他」の中でも6名は情報収集のための20代学生である。

イベント分析① きっかけ【性別】（重複可）

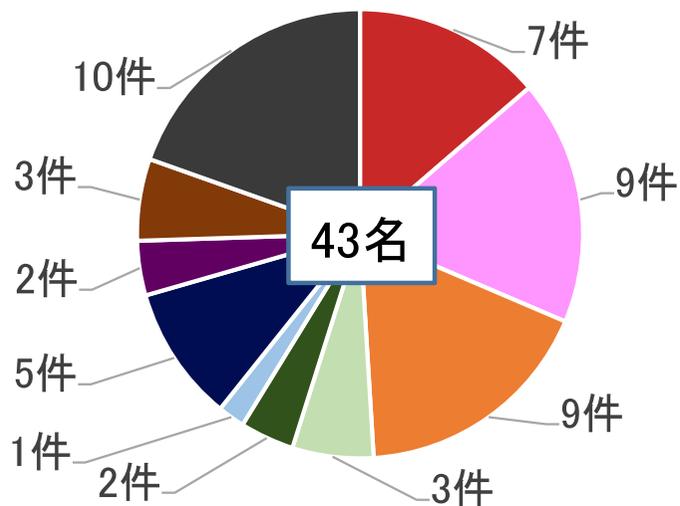
アンケート回答者103名より



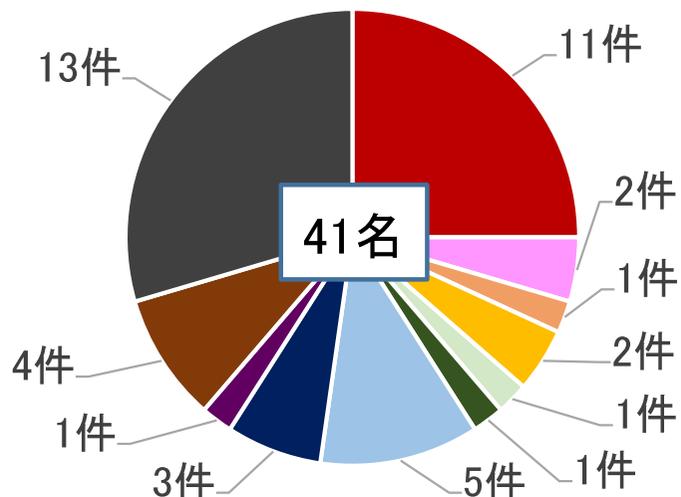
本年度も例年と同様でハローワーク、小山町ホームページ、広報おやまからの流入は安定して多かった。その他が高い割合を占めているが、家族や知人からの紹介という回答も多く、親から子供へのフェア情報紹介も多かったように思われる。周知活動の結果、このようなケースを増加できた点は良かったと考える。

イベント分析② きっかけ【在住者】（重複可） アンケート回答者103名より

小山町内在住者【43名】

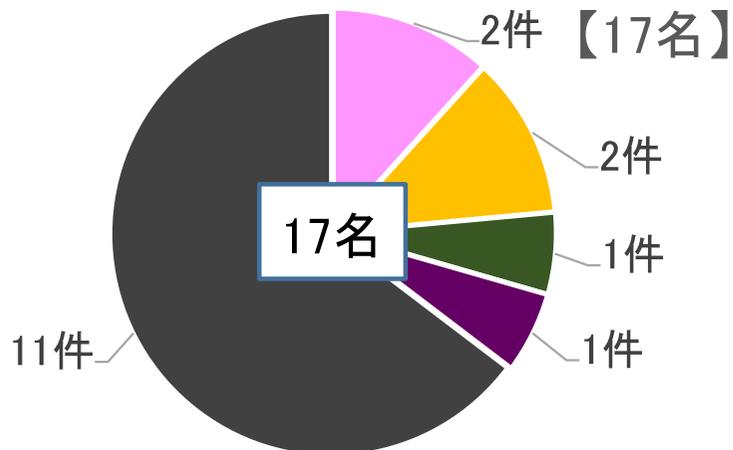


御殿場市内在住者【41名】

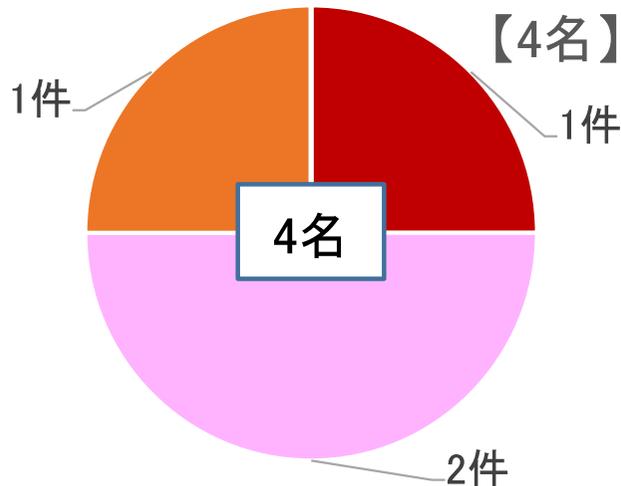


- ハローワーク
- 小山町ホームページ
- 広報おやま
- 求人誌DOMO!
- 小山町公式LINE
- 小山町公式Instagram
- 学校案内
- 駅やコンビニ、公共機関のポスター掲示
- 回覧板
- 新聞、関係機関HP等
- その他

上記以外の静岡県内在住者【17名】



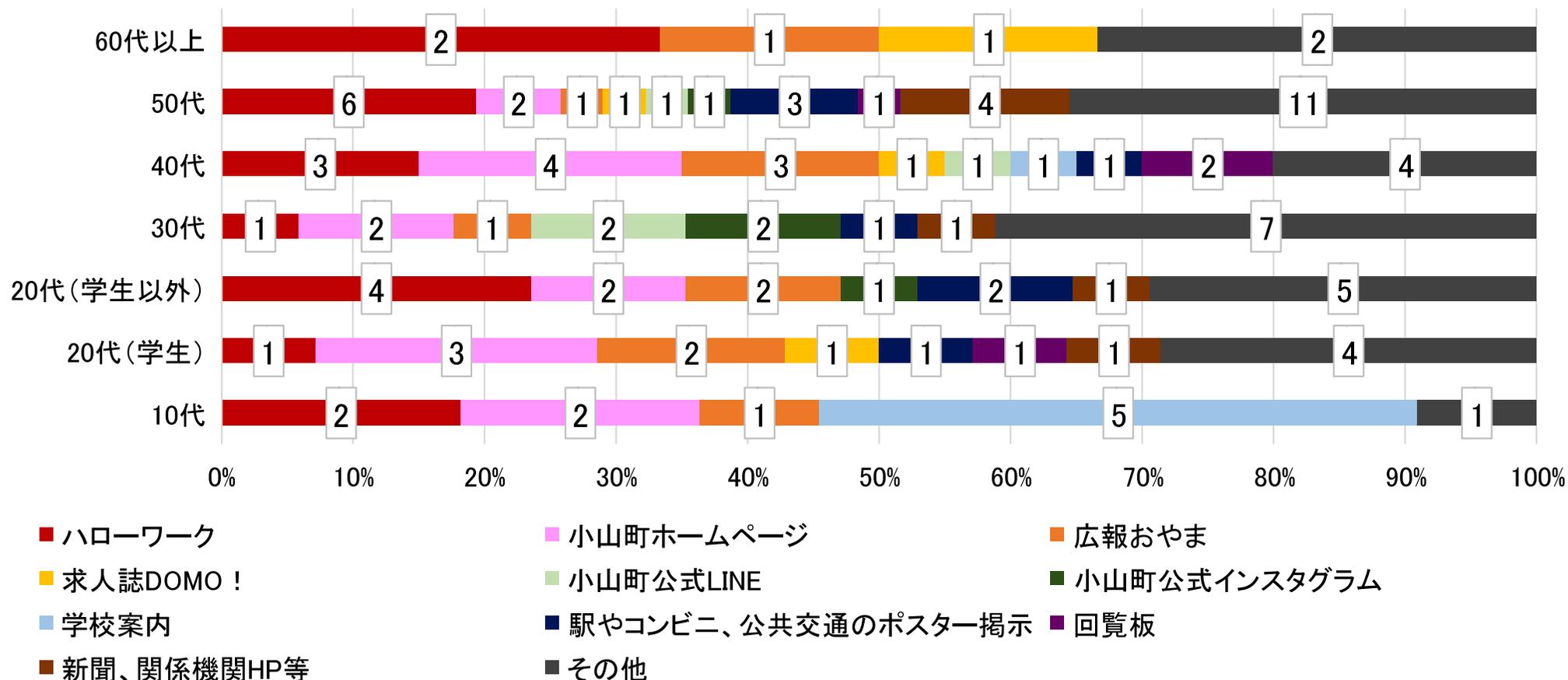
神奈川県・山梨県内在住者【4名】



このアンケート結果をみると、流入経路は在住地域別でも比較的バランスよく分散している。周知方法については、やはり様々な方法で行う必要があると感じる。学校案内は小山町内在住者1名、御殿場市在住者5名と昨年度より増加した。先生方の周知協力に感謝したい。

イベント分析③ きっかけ【年代】（重複可）

アンケート回答者103名より

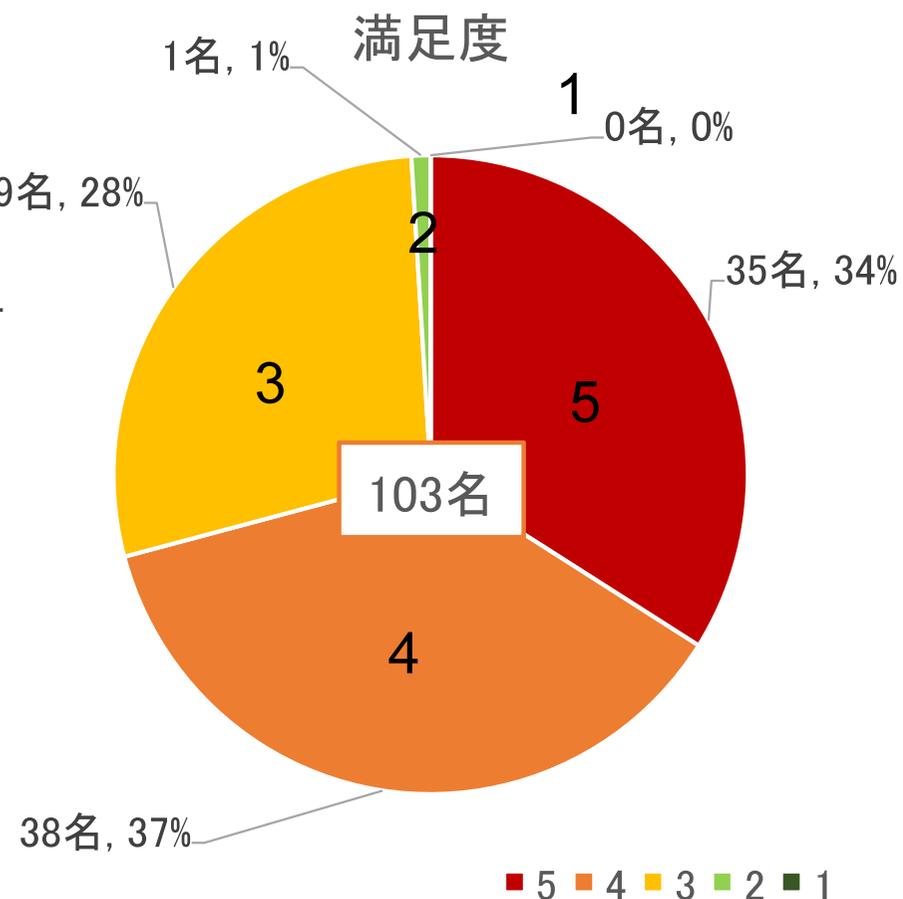
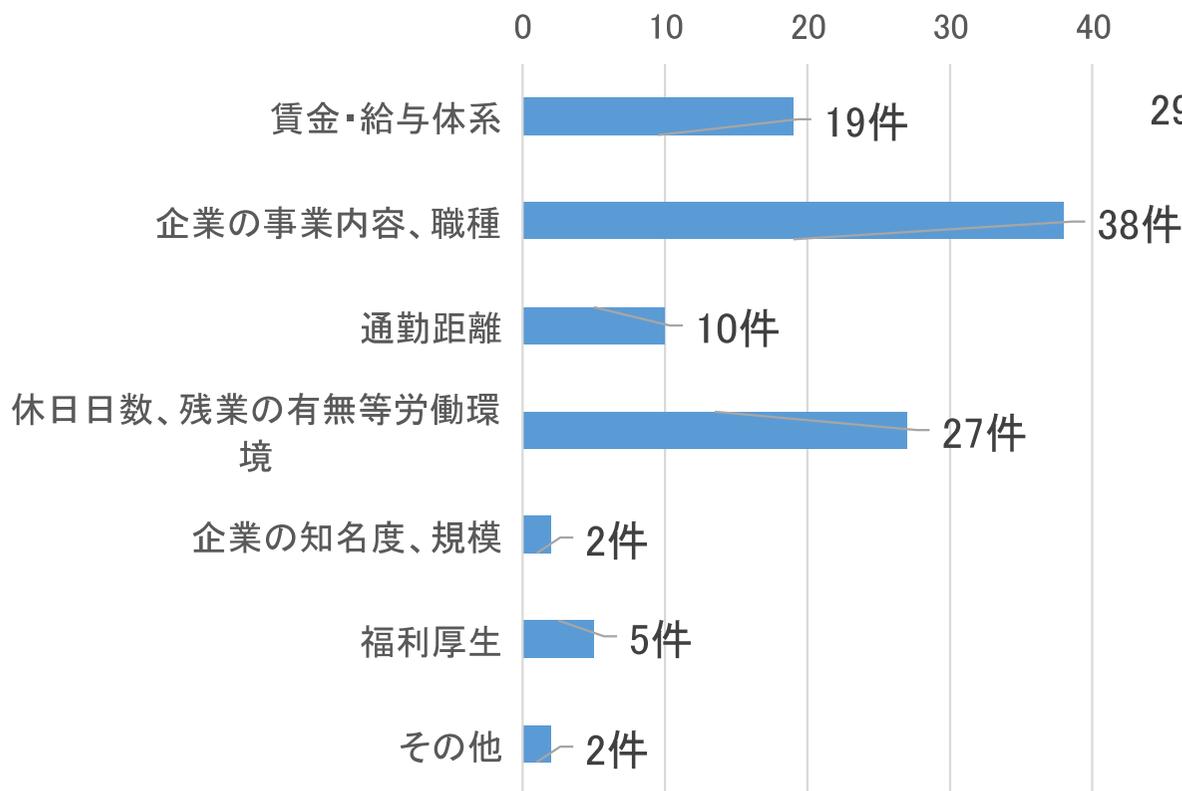


イベント告知にあたり本年度最も効果的であったものは、10代：学校案内、20代(学生)：小山町ホームページ、20代(学生以外)：ハローワーク、30代：小山町ホームページ、小山町公式LINE、小山町公式Instagram、40代：小山町ホームページ、50代：ハローワーク、60代以上：ハローワークとなっている。(その他を除く)
年代によって触れる情報ツールが異なるが、全体では本年度はハローワークが多い結果となった。
ハローワーク御殿場だけではなく、裾野・沼津・三島・富士吉田でも周知いただいたことも要因であると思われる。その他では家族や知人からの紹介という回答が多かった。

イベント分析④ 満足度等

アンケート回答者103名より

就職先を決めるうえで最も重視すること



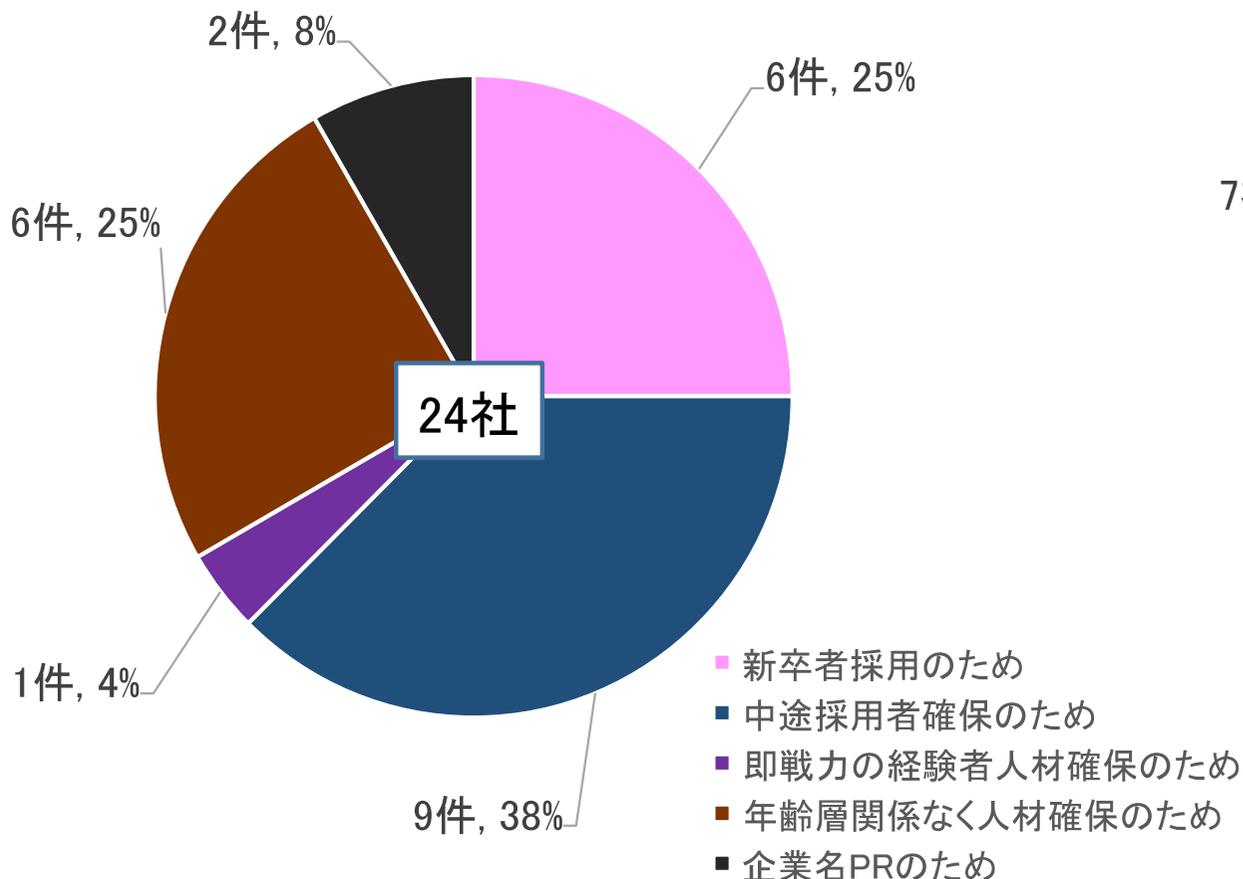
参加者が就職先を決めるうえで最も重視することは、「企業の事業内容」で全体の36.8% (38件) に該当する。今年度初めて実施した開催前の企業紹介は継続して必要であり、町内企業の事業内容が把握できるよう、情報発信が重要になる。

満足度は5段階評価で4.03 (前回4.00) (小数第三位以下切り捨て) で3以上をつけた人は99.0%。参加者から高い評価をいただいた。

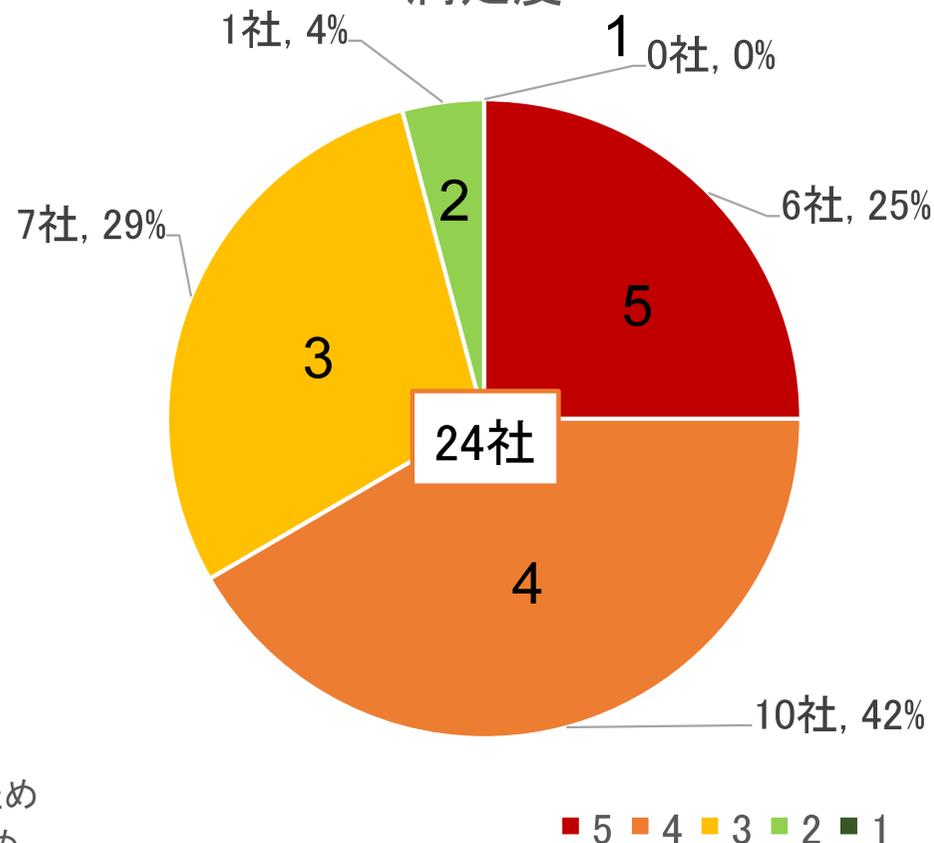
イベント分析⑤ 企業に対してのアンケート①

出展企業24社より

出展理由



満足度

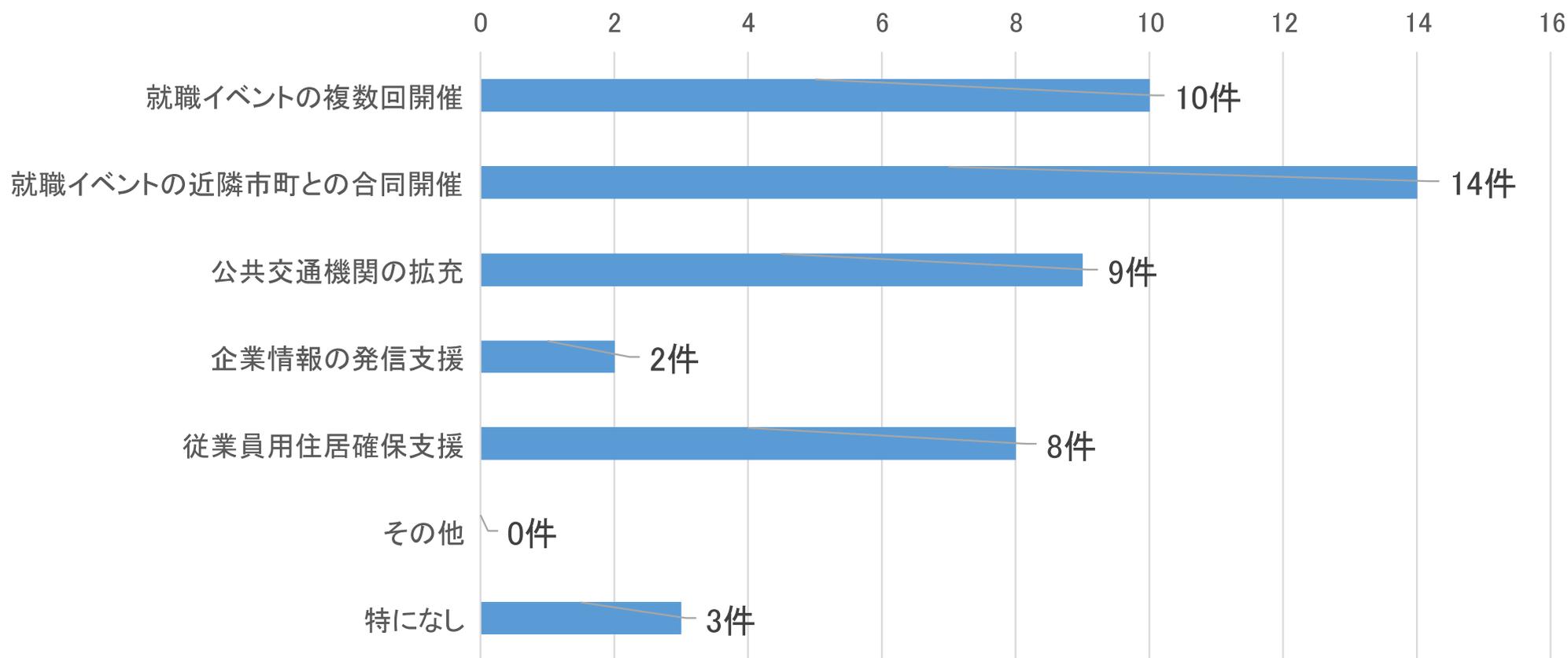


出展企業の出展理由として、一番多かったものは、前回と同じく中途採用者確保のため(9件)であった。人材確保が困難になっている影響があるためか年齢層関係なく人材確保のため、の回答が前回より増加となった。また今回の小山町合同就職フェアの満足度は5段階評価で3.87であった。(小数第三位以下切り捨て)前回と同程度の評価をいただいた。

イベント分析⑤ 企業に対してのアンケート②

出展企業24社より

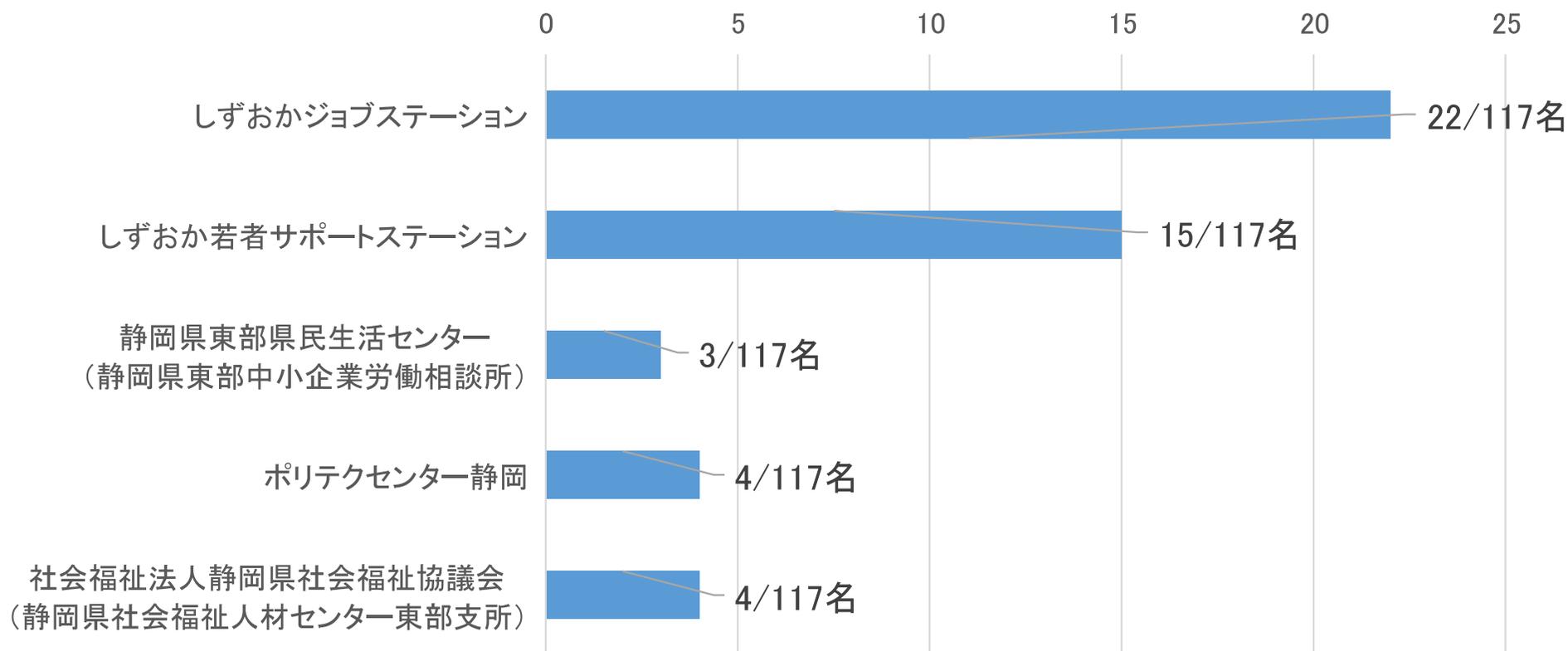
従業員の増加を図るために行政にどのような支援を望むか



従業員の増加を図るために行政にどのような支援を望むかに関しては、就職イベントの近隣市町との合同開催(14件)が一番多い回答結果となった。就職イベントの複数回開催を含め、各企業からの就職イベントの需要は高い。広域での就職イベントの開催を近隣市町と具体的に検討していく必要がある。

イベント分析⑥ 相談ブース来場者数（複数回答有）

参加者117名より



相談ブースの来場者総数は、総数48名であり、全体(117名)の41.0%という結果となった。就職相談・適性診断のブースへの来場者が最も多く、相談した上で企業ブースへ向かう参加者が増えたことは良かった点である。

今回は各相談ブースの配置を受付から企業ブースまでの通路に変更した。参加者が立ち寄りやすくなり、前回に比べ相談ブースへの来場者総数が増加した要因になったのではとの評価をいただいた。

イベント分析⑦ 他市町との比較

市町村	開催日	曜日	イベント名	参加企業数	参加人数
小山町 (令和6年)	7/20	土	小山町合同就職フェア	22社	95名
御殿場市 (令和7年)	3/1	土	御殿場市合同企業ガイダンス	36社	170名
	7/12	土		35社	170名
裾野市 (令和7年)	3/8	月	裾野市就職相談会	37社	不明
長泉町 (令和6年)	10/22	火	ながいずみ合同就職ガイダンス	20社	不明
小山町 (令和7年)	8/23	土	小山町合同就職フェア	24社	117名

近隣で就職フェアを開催する市町も増加してきている。時期は初春、初秋のケースが多い。開催時期が重ならないよう、各市町とは情報共有しながら計画していく必要もある。広域での合同開催を検討する際は、どの時期を合同開催とするのか等も議題の1つになると考える。

開催後の反響

【岳麓新聞】（株式会社 岳麓新聞社）

8月27日(水)発行の岳麓新聞にて小山町合同就職フェアの開催内容、当日の様子等を掲載していただきました。

小山町はこのほど、町総合文化会館で「令和7年度町合同就職フェア」を開催した。事業は人材確保や就職をきっかけに定住者を増やし、人口維持を目指す目的。今年度は帰省中の学生や地元の高校生が参加しやすいように初めて夏休みに開催した。

会場では製造、サービス、金融、運送業、公務員など初参加の6社を含む25社が参加した。北郷地区出身の女子大学生(20)は「自宅から県内の大学に通学しているので、町内への就職を選択肢として考えている。町は住民同士の距離が近く、温かいのが魅力」と話した。

**町議 会
9月定例会**
小山町

小山町議会は26日、9月定例会を開会し、会期を9月19日までの25日間と決めた。町当局は令和6年度町一

小山町合同就職フェア
若者らの就職を支援



会社概要を説明する人事担当者ら

当日の様子

【オープニングセレモニー】



【参加者受付】



【資料設置ブース】



【企業出展エリア】



【就職相談ブース】



総評①

【来場者からのご意見等】

- ・ **【内容】** 色々な企業が詳しく知れた。(10代男性)
- ・ **【内容】** 元々小山町の企業について全然知らなかったので知ることが出来て良かった。(20代(学生)女性)
- ・ **【支援体制】** 色々な企業を知れるだけでなく、就活支援のサポートもあり良かった。(20代(学生)女性)
- ・ **【雰囲気】** 話を聞きたいと思える企業が多く積極的に行動することができた。(20代(学生以外)男性)
- ・ **【内容】** 自分が働きがいのある場所や魅力的な企業があった。(20代(学生)男性)
- ・ **【支援体制】** 企業以外にも求職者向けの職業訓練や適性診断のブースがあったので、転職活動の参考にできた。(30代男性)
- ・ **【会場】** 相談ブースから企業ブースまでの動線が良かった。(40代男性)
- ・ **【内容】** 小山町の今を知れた。(50代女性)

総評②

【評価】

来場者数は**117名**を記録。

今回のイベントは出展企業過去最多の24社で行い、来場者数は、過去2番目に多い117名となった。参加者アンケートに関しては、103名(回答率88.0%)と数多くの意見を頂くことができた。

5段階評価で参加者の満足度は**4.03**、企業における満足度は**3.87**を記録。出展企業、参加者ともに前回同様に好評を得た結果となった。

一昨年度、昨年度の課題となっていた、若年層の方の参加が少ないという点に関しては、今回は開催日を1か月遅らせ、終業式やお盆にかぶらない夏休み期間に開催。また静岡県内の高校・専門学校や県外含めた大学など例年以上に周知を行った。近隣の高校等に関しては、訪問して進路担当の先生方と面談。高校3年生に限らず、1~2年生にも町内企業の魅力を知るきっかけになってほしいと伝えた。学校案内や家族から情報を得て参加していただいたケースが増えたことで、例年に比べ高校生や大学生の参加人数増加に繋がったと推測する。

また今回は町ホームページだけでなく、インスタグラムを有効活用し、当日配布する「出展企業リスト」も事前に発信した。ストーリーズ機能も積極的に使用し周知活動を行った。アンケートでは<就職先を決めるうえで最も重視することは「企業の事業内容」>との回答が最も多かったため、今後も事前の企業紹介は必要であると考え。1年前は30名であったフォロワー数はフェア終了後に100名を突破した。合同就職フェアに限らず、就職に関する有力情報を発信していくために引き続き活用していく。成人式での周知も継続し、Uターンに該当する大学生のフォロワー増加に繋げていきたい。

総評③

【課題】

出展企業から多く寄せられた意見として、就職イベントの近隣市町との合同開催、就職イベントの複数回開催があり、今後具体的に検討していく必要性が高まっている。すでに合同開催を行っている市町村もあり、近隣の市町では富士北麓(富士吉田市、山中湖村、忍野村、富士河口湖町、鳴沢村、西桂町)で令和7年富士北麓地域企業ガイダンス(8月7日開催)や、伊豆(伊豆市、伊豆の国市、函南町)で伊豆おシゴトさがしフェア2025(8月2日開催)が行われている。町内だけでなく、近隣市町からの参加者が多い点からも合同開催を希望する理由の1つとなっている。

次回は就職相談ブースについては、ブース配置は今回をベースに今後も考えていきながら、個別相談ができるスペースも多く準備しておきたい。

(就職相談ではそのようなスペースがあった方がより有効に相談対応が可能になるため)

今回も参加者の来場が午前中に集中し、順番待ちが発生するケースが多くなっていたことから、事前予約や周知の段階で来場時間の分散を促せるような発信も行う必要があると考える。参加者の来場時間が分散することで、より各企業との面談も多くの参加者が時間をとれる可能性が高まると考える。